

算数科 小学校 4年

単元名 がい数とその計算

本時の流れ (第3時)

本時の目標

○四捨五入の意味に基づいて、概数の表す範囲を考える。

既習の学習の確認

・前時までの復習をする。

【めあて】

概数の表す範囲を考えよう。

本時のめあての把握

・本時のめあてを知る。

【問題文】

四捨五入で、十の位までの概数にしたとき、150になる数のうち、いちばん大きい数は何ですか。また、いちばん小さい数は何ですか。

課題を解くための手順を考え、確認

・手順を考え、確認する。

【自力解決】

☆数直線を使って、考えさせる。

自力解決

・自分の考えをノートに書く。

【グループでの話し合い】

☆数直線を使って調べると、154がいちばん大きい数である。

☆数直線を使って調べると、145がいちばん小さい数である。

☆155は、150にならない。

☆150になる範囲は、145から154である。

グループでの話し合い

・150になる整数の範囲を考え、交流する。

(指示)

グループで話し合ったことを発表しましょう。

集団解決

・グループでの考えを出し合い、理解を深める。

【話し合い】

☆数直線を使って、視覚的に説明させる。

☆理由をつけて、発表させる。

☆自信をもって、発表させる。

学習のまとめ

練習問題をする。
学びの振り返りを書く。

【学習のまとめ】

☆概数が150になる数の求め方をまとめる。

☆学びの振り返りを書かせる。

【練習】

☆四捨五入で、百の位まで概数で表したとき、3400になる数は、どんな範囲にあるでしょう。

HOME

単元の流れへ

授業展開例へ